

第五十三回九州・山口近県集會「熊本のご案内」

2016年4月、2回にわたる震度7を経験した熊本地震からすでに3年が経とうとしています。みなさまのお励ましのなか、私たちは詠い続けてくることができました。さらに昨年より支部季刊誌「短歌あごら」を発刊し、現在4号まで刊行しました。

今回は、記念講演として「表現者への回帰」という根源的なテーマを歌人の清田由井子氏にお話ししていただきます。

私たち、現代を生きる歌人にとって何が問われているのか、表現者とはなにか、原点に帰って、歌作への大きな展望を発見できるのではないかと期待しています。

会員の皆様、そして短歌を愛するすべての方のご参加をお待ちしております。

第五十三回九州・山口近県集會IN熊本 実行委員会委員長 國宗 黎

記

* 同封のチラシもご参照下さい

日時 五月十二日(日曜) 午後一時〜十三日(月曜日) 一二時三〇分まで

会場 ホテル熊本テルサ 電話 096(387)7777

〒862-0956 熊本県熊本市中央区水前寺公園28-51

■交通アクセス

- ・熊本市バスでは「熊本テルサ前」バス停がご利用いただけます(中心部から15分)
- ・熊本市電「市立体育館前」電停から徒歩10分
- ・空港リムジンバス「熊本県庁前」バス停から徒歩5分
- ・熊本IC、益城熊本ICから車で15分

日程〈第一日〉五月十二日

・十二時? 受付

・十三時?十四時三十分 記念講演「表現者への回帰」講師 清田 由井子氏

* 講演終了後自由散策 * 交流会入り口にて即詠歌を一首提出下さい

・十八時?交流の夕べ(夕食含む) 短歌をテーマとした発表をしていただきます

・二十一時?春宵合評会(自由参加) 短歌について自由闊達なディスカッションを

〈第二日〉五月十三日

・九時?四グループに分かれての合評会

・十一時?全体会 表彰式、写真撮影。十二時三十分 解散。

十二時三十分から菊池恵楓園を訪ねて オフショナルツアー(任意参加)

ハンセン病隔離政策の今と、菊池恵楓園に隔離された元患者の思いを辿ります

* 案内:熊本支部の菊池恵楓園ガイド

参加費 一七、〇〇〇円(一泊二食・交流会費、資料代等含みます。歌会のみ参加の方は二、〇〇〇円

* 交流会のみの参加は七、〇〇〇円。 記念講演は無料です。

申込み方法 同封の葉書に詠草一首を添えてお申し込み下さい。* 切手をお貼り下さい

申込み締切 四月十日 参加申込みから当日までの流れ もご参照下さい

申込み・問合せ先 〒861-2105 熊本市東区秋津町秋田三四四-1-1 大畑靖夫方

第五十三回九州・山口近県集會IN熊本実行委員会

携帯電話090(2583)1472

裏面もお読みください

参加申込みから当日までの流れ

①

詠草を記入した参加申込み葉書の投函

* オプションの菊池恵楓園見学ツアー参加の希望の有無を記入して下さい。

②

参加受付

実行委員会で詠草集作成

四月十日到着分まで

③

参加される方へ詠草集を発送

四月十三日発送予定

④

五首を選歌し、その番号を返信用葉書に記入して投函

* 五月六日までに到着するようお願いいたします。

⑤

五月十二日開催日 一二時四十五分までに受付を終えて下さい。

* 参加費は受付にて徴収いたします。

同時開催の特別企画です

エッチング

「現代へのまなざし 東弘治銅版画展」

(記念講演会会場)

浜田知明さん・秀島由己男さんなど、熊本は日本はもちろん世界に通用する銅版画作家を生んでいます。

東弘治さんは、この方たちに続く在熊のもっともすぐれたエッチング作家です。

「むしシリーズ全 24 作」現在進行形の「四文字熟語シリーズ」など現代社会のカルチャ（戯画・風刺画）も面白い作品です。気鋭の郷土作家の作品とのしあわせな出会いをどうぞ。

春宵合評会（自由参加）12日 21時～

即詠歌の合評とともに、短歌について自由闊達なディスカッションを展開する場です。交流会終了後、別会場を用意します。

菊池恵楓園オプションツアー

集会終了後 13日 13時 30分 出発

ハンセン病の隔離の歴史と差別と闘った人たちの歩みを辿ってみませんか。そこから見える何故隔離政策が取られたのか、偏見や差別を私たちはどうすれば乗り越えられるか？ 恵楓園から学ぶ企画です。多くの方の参加を呼び掛けます。

九州山口近県集会 IN 熊本

特設サイトはこちら→

<http://event.kinasse.com/kajin>

